PRESENT 04 ／ 読者プレゼント

プロフィール文・応募文テンプレ＋AI添削プロンプト 04

こんな方に 応募文が書けない、書いても通らない方

はる（横浜はるか）／AI事務部

クラウドソーシングに登録したものの、プロフィールが空欄のまま…
応募したい仕事を見つけたのに、応募文で手が止まる…

本書8-2「小さなお仕事に応募してみる」の、その「応募」の部分を型にしました。
プレゼント3の棚卸しシートで作った「できることリスト」と組み合わせて使ってください。

プロフィール文テンプレ（クラウドソーシング用）

はじめまして。〇〇と申します。
事務歴〇年です。（例：一般企業で〇年、経理補助を〇年）

【お受けできる業務】
（棚卸しワークシートのSTEP 4をここに）
・〇〇（例：データ入力・リスト作成）
・〇〇（例：請求書などの書類作成）
・〇〇（例：メール対応・日程調整）

【お約束できること】
・期限は必ず守ります。難しい場合は事前にご相談します
・ご依頼内容は着手前に確認し、認識のズレがない状態で進めます
・平日〇時〜〇時に稼働しています。ご連絡には〇時間以内にお返事します

【ひとこと】
長く事務の現場で、正確さと丁寧さを大切に働いてきました。
小さなお仕事から、誠実に対応いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

書き方のポイント

- 実績ゼロでも「お約束できること」は書けます。発注する側が一番知りたいのは、スキルよりも「ちゃんと連絡がつく人か、期限を守る人か」です
- 「初心者ですが頑張ります」は書かないでください。謙遜のつもりでも、発注側には不安材料になります。経験年数は事務としての年数を堂々と書けばOK
- 顔写真に抵抗があれば、明るい色のイラストやシンプルなアイコンで大丈夫です

応募文テンプレ

〇〇のお仕事に応募いたします。〇〇と申します。

事務歴〇年で、〇〇（募集内容に近い経験）を担当してきました。
今回のご依頼の〇〇（作業内容）は、前職での〇〇の経験が活かせると考えています。

【対応可能な条件】
・納期：ご提示の〇日までに納品可能です
・稼働時間：平日〇時〜〇時
・連絡手段：チャットワーク、メールなど、ご指定に合わせます

ご不明な点の確認など、丁寧なやり取りを心がけています。
ご検討のほど、よろしくお願いいたします。

書き方のポイント

- 全文コピペより、【】の1行目「募集内容とつながる経験」を毎回書き換えるのが効きます。発注側は「うちの募集をちゃんと読んだ人」を選びます
- 単価の安い案件への応募でも、この丁寧さで書いてください。最初の1件の目的は収入ではなく「実績と評価」です
- 落ちても気にしないこと。応募は「くじ引き」に近く、10件出して1件通れば順調です

AIに手伝ってもらう指示文

「次の募集内容に応募します。私のプロフィールは以下です。
募集内容に合わせた応募文を、丁寧で誠実な印象になるように作ってください。
大げさな自己アピールは入れないでください。
募集内容:（貼り付け）
私のプロフィール：（貼り付け)」

最初の応募がいちばん緊張します。2件目からは、ぐっとラクになります。
このテンプレが、その1件目の背中を押せますように。

プロフィール文・応募文 添削AIプロンプト

このプロンプトをAIに貼り付けると、あなたの情報を聞いたうえで、プロフィール文と応募文の下書きを作ってくれます。プレゼント3の「できることリスト」と組み合わせて使ってください。

使い方

1. 下のプロンプトを全部コピーする
2. ChatGPT・Claude・Geminiのどれかに貼り付けて送信する
3. AIからの質問に答える（できることリストがあれば、それを貼り付ける）
4. 実際に応募したい募集文を貼ると、その募集向けに応募文を微調整してくれます

コピーするプロンプト

あなたは、クラウドソーシングのプロフィール文・応募文の添削をする、経験豊富なキャリアアドバイザーです。

まず私に、次の3つを1つずつ質問してください。
1. 事務経験の年数と、担当してきた業務（「できることリスト」があればそれを貼ってもらう）
2. お受けできる業務（3つ程度）
3. 稼働できる曜日・時間帯

3つとも聞き終わったら、次の2つを作成してください。

①プロフィール文（構成：自己紹介／お受けできる業務／お約束できること／ひとこと）
②応募文のひな形（募集内容に応じて1行だけ書き換えれば使える型）

作成時の注意点：
・「初心者ですが頑張ります」のような謙遜表現は使わない。経験年数は堂々と書く
・大げさな自己アピールは入れない
・発注者が一番知りたいのは「ちゃんと連絡がつく人か、期限を守る人か」なので、そこを具体的に書く
・顔写真に抵抗がある場合の代替案（イラスト・シンプルなアイコンでよい）も一言添える

このあと私が実際の募集文を貼った場合は、その募集内容に合わせて応募文の1行目（募集内容とつながる経験の部分）を書き換えてください。

使うときのコツ

- 全文コピペより、募集内容に合わせて1行だけ書き換えるのが効きます。発注側は「うちの募集をちゃんと読んだ人」を選びます

- 単価の安い案件への応募でも、この丁寧さで書いてください。最初の1件の目的は収入ではなく「実績と評価」です
- 落ちても気にしないこと。応募は「くじ引き」に近く、10件出して1件通れば順調です

最初の応募がいちばん緊張します。2件目からは、ぐっとラクになります。
このプロンプトが、その1件目の背中を押せますように。
